

様式第1号（第2条関係）

令和6年9月30日

恵那市長

小坂 喬峰 様

（恵那市議会議長経由）

恵那市議会議員 町野 道明

交 付 請 求 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求します。

記

政務活動費請求金額 46,476円

但し、令和6年4月分 ～ 令和6年9月分

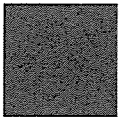


様式第2号（第2条関係）

令和6年9月30日

恵那市議会議長
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道明



収 支 報 告 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和6年4月分～令和6年9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 46,476円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	46,476	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	46,476	

様式第3号(手引き第4章関係)

令和6年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 町野 道明

(令和6年4月1日 から 令和6年9月30日 まで)

単位 (円)

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
5	31	1	調査研究費	貸切バス代金	31,376	31,376	48,624
5	30	2	〃	宿泊費	15,100	15,100	33,524
合計					46,476	46,476	33,524

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和6年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	1	議員名	町野 道明		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち12人で割った金額を計上 (372,920円+3,600円)÷12人=31,376円(端数切捨て)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 31,376円			
領収書の補足説明	行政視察における貸切バス代(高速・駐車料金、乗務員宿泊代等を含む)及び傷害保険料				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

請求書 請求書No: 00005258-001-01
発行日: 令和6年05月20日

新国会 様
〒ア・ホ・新城市・越前市・豊原市・荒山市
期 間: 令和6年05月14日(水)～
令和6年05月16日(金) 2泊3日

このたびは弊社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。下記料金のご請求を申し上げます。

合 計	お預り金額	ご請求金額
372,920円	0円	372,920円

※1. 消費税 33,920円(10%税率) 372,920円 消費税 33,920円

品名	単位	数量	金額	備 考
1 貸切バス代(中型～大)	360,000	1	360,000	税込
2 駐車料金	8,000	1	8,000	税関野車含む
3 高速料金	33,800	1	33,800	高速道路料金(人型車)
4 乗務員宿泊料	22,000	1	22,000	増給・食事等・交通費
5 旅行取扱料	5,600	1	5,600	

領 収 証 No. 0001584
新国会 様 令和6年5月20日

金額 円 372,920

項目 ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として
☐ 旅行代金として ☐ その他()

印 鑑 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様

株式会社ごとう観光
〒ア・ホ・新城市・越前市・豊原市・荒山市
TEL 0577-88-0000 FAX 0577-88-0001
E-MAIL info@gotou.co.jp

請求書 請求書No: 00005258-001-01
発行日: 令和6年05月20日

新国会 様
〒ア・ホ・新城市・越前市・豊原市・荒山市
期 間: 令和6年05月14日(水)～
令和6年05月16日(金) 2泊3日

このたびは弊社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。下記料金のご請求を申し上げます。

合 計	お預り金額	ご請求金額
3,600円	0円	3,600円

※1. 消費税 0円(控除対象外) 3,600円 消費税 0円

品名	単位	数量	金額	備 考
1 貸切バス代	360	12	3,600	

領 収 証 No. 0001584
新国会 様 令和6年5月20日

金額 円 3,600

項目 ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として
☐ 旅行代金として ☐ その他()

印 鑑 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様
代表取締役 新国会 様

株式会社ごとう観光
〒ア・ホ・新城市・越前市・豊原市・荒山市
TEL 0577-88-0000 FAX 0577-88-0001
E-MAIL info@gotou.co.jp

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 6 年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	2	議員名	町野 道明
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち 12 人で割った金額を計上 181,200 円÷12 人=15,100 円		
	(按分率) 100%		(政務活動費充当額) 15,100 円
領収書の補足説明	5 月 1 4 日及び 5 月 1 5 日の宿泊代（食事代を除く）		

領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄

請 求 書

請求書No: 00065251-001-01
発行日: 令和6年05月20日

新政会 様

〒ア一 新城市・黒部市・富山県
期: 令和6年05月14日(水)～
令和6年05月16日(金) 2泊3日

このたびは御社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。下記料金のご請求を申し上げます。

合 計	お預り金額	ご請求金額
181,200円	0円	181,200円

うち消費税 16,472円 (10%税率 181,200円 消費税 16,472円)

品名	単価	数量	金額	備 考
1 ホテルクワンヒルズ武生	7,100	12	85,200	宿泊費(税込)
2 アパホテル富山駅前	8,000	12	96,000	

領 収 証

No. 0301585
R6 年 5 月 24 日

新政会 様

金額 円 181,200

領収 1) 入会金として 2) ツアー代金として
3) 庶務代金として 4) その他()

印 新城市 新政会 様

初金 総額 164,728
10%消費税 16,472

振込 振込先 振込金額 振込口座

振込 振込先 振込金額 振込口座

株式会社ごとう観光
Goto Kankou Inc.
〒920-0001 富山県富山市南町1-1-1
TEL: 076-231-1111 FAX: 076-231-1112
E-MAIL: gk@goto-kankou.co.jp
代表取締役 佐々木 隆夫
登録番号 17200002023756

支 出 伝 票

金額 31,376 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和6年9月30日

恵那市議会議員 町野 道明

1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川 5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和6年5月31日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の用途 貸切バス代及び傷害保険料

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者12名分の領収書を代表者が受領しているため。

支 出 伝 票

金額 15,100 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和6年9月30日

恵那市議会議員 町野 道明

1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川 5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和6年5月30日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 宿泊代（食事代を除く）

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者12名分の領収書を代表者が受領しているため。

令和6年9月30日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和6年5月14日 ～ 令和6年5月16日
- 2 研修視察先
5月14日：愛知県新城市
5月15日：福井県越前市、富山県黒部市
5月16日：富山県富山市
- 3 研修視察名
新政会を中心とした有志議員による行政視察
- 4 研修視察者
鵜飼伸幸、堀 光明、服部紀史、太田敦之、千藤安雄、後藤康司、
西尾 努、柘植孝彦、伊藤勝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明（12名）
- 5 概 要
（行政視察テーマ）
人口減少を受け入れた恵那市の将来のまちづくり～立地適正化計画～
（目的）
国では行政と住民や民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進するため、立地適正化計画制度が平成26年度に創設されたが、恵那市においては消極的であり議会からの積極的なアプローチが必要であると考え先進地を視察するもの。
- 6 効 果
別添の通り。



様式第 1 号 (手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	新政会を中心とした有志の会
2. 開催日時	令和 6 年 5 月 1 4 日 10 時 00 分～11 時 20 分
3. 会 場	新城市役所
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、後藤康司、西尾 努、 柘植孝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容 (目的)	恵那市と同様に地域自治区制度を取り入れて各地域自治区では地域計画を策定し、市全域で地域コミュニティの維持と活性化に取り組んでいる。 計画の特徴は、地域中心核の整備や地域コミュニティの維持などについては他の計画で対応している状況であることから、この計画では主に都市拠点・副次都市拠点・居住誘導エリアにおける取組みを推進し、新城市地域公共交通計画との連携によるコンパクト＋ネットワークのまちづくりに取り組んでいるので参考としたい。

様式第 1 号 (手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	新政会を中心とした有志の会
2. 開催日時	令和 6 年 5 月 1 5 日 9 時 30 分～10 時 50 分
3. 会 場	越前市役所
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、後藤康司、西尾 努、 柘植孝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	「まちの顔」となる中心市街地を中心として、市民生活を豊かにする高次都市機能や地域都市機能の充実、公共交通を中心とするネットワークの構築により、まち中その周辺部および農山村部がネットワーク化されたコンパクトで持続的に発展するまち、「持続可能なネットワーク型コンパクトシティ」の実現を目指し施策展開をしているので参考としたい。

様式第 1 号 (手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	新政会を中心とした有志の会
2. 開催日時	令和 6 年 5 月 1 5 日 15 時 00 分～16 時 20 分
3. 会 場	黒部市役所
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、後藤康司、西尾 努、 柘植孝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	公共交通の活性化、公共交通沿線地区への居住の推進、中心市街地の活性化を 3 本柱として様々な施策を展開している。また、10 年以上前からコンパクト政策に取り組んできており、長期的な取り組みの展開により、居住誘導区域の人口増加や中心市街地の賑わい創出、地価の上昇による税収増加などの効果が得られている。 市独自の都市機能誘導区域を設定し、届出対象施設を明確化するとともに、市独自の補助制度を作り拠点への都市機能の誘導を図っているので参考としたい。

様式第 1 号 (手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 町野 道明

1. 会の名称	新政会を中心とした有志の会
2. 開催日時	令和 6 年 5 月 1 6 日 10 時 00 分～11 時 20 分
3. 会 場	富山市役所
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、後藤康司、西尾 努、 柘植孝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	富山市特有のコンパクトで公共交通基盤が整っている都市構造を維持しながら、能低下が進行する中心市街地の再興を促すために、『コンパクトかつ公共交通等ネットワークが充実したまちづくり』を目指したまちづくりを推進しているので参考としたい。

行政視察報告

5月14日 愛知県新城市 立地適正化計画

土地の利用計画に加え、居住や都市機能を誘導して中心部の魅力を向上させることによりコンパクトに集積したまちづくりを推進する。都市全域を見渡すマスタープランとして位置づけられる都市計画マスタープランの高度化です。また、近年の、災害リスクを踏まえた災害に強いまちづくりが求められている。財政・防災の両面から持続可能な都市構造を構築することを目指している。居住の自由を制限するものではない。

立地適正化計画の主なものは、①まちづくりの方針②目指すべき都市構造の骨格構造、施策・誘導方針③居住誘導区域④都市機能誘導区域⑤誘導施設⑥防災指針などで、人口減少・超高齢化社会を迎え、だれでもが暮らしやすく、財政・防災において持続可能なまちづくり、コンパクト・プラス・ネットワークを実現するものです。

恵那市では、立地適正化計画の策定はないので、計画の考え方が参考になった。財政・防災において、中心市街地に集積した持続可能なまちづくりは、人口減少社会の中で必要がある。

5月15日 福井県越前市 立地適正化計画

越前市立地適正化計画は、持続可能なネットワーク型コンパクトシティを目指しています。また、都市計画マスタープランでも将来都市像を基本として、人口減少・少子高齢化時代にも持続可能な、コンパクトなまちづくりを計画しています。人口減少・少子高齢化社会が確実に到来する越前市では、今まで身近に利用できた医療・福祉・商業等の生活サービス機能や公共交通のなどの日常生活に必要な機能が低下し、現在の暮らしに支障がでます。そのため、居住や都市機能の適正な誘導によりコンパクトなまちづくりを進めることで、現在の暮らしやすさを維持する。

立地適正化計画=都市計画区域として、①立地適正化計画のまちづくりの方針②目指すべき都市の骨格構造③誘導区域、誘導施設の設定④実現化方策の計画

視察では、②の目指すべき都市の骨格構造が参考になった。市民が将来にわたり安心して暮らすことができ、丹南地域の中心として持続可能に発展するため拠点と公共交通軸の設定があり拠点区分の考え方では、中心拠点、地域拠点、コミュニティ拠点、広域交通拠点、公共交通軸の考え方では、基幹的な公共交通軸、補助的な公共交通軸として、持続可能なネットワークコンパクトシティの促進を図っている。

5月15日 富山県黒部市 立地適正化計画

コンパクトなまちづくりと地域交通の再編との連携による多極ネットワーク型コンパクトシティを目指す計画です。コンパクトかつ公共交通等のネットワークが充実したまちづくりを基本として中心拠点において、充実した都市サービスが受けられ、快適な居住環境が確保されるよう居住及び都市機能を誘導。また、生活拠点では公共交通ネットワークの充実により、中心拠点、市街地との連携強化を促進している。

立地適正化計画で定める事項では、①計画対象区域及び目標年次②居住誘導区域及び都市機能誘導区域③防災指針④誘導施設⑤居住及び都市機能を誘導するための施策と目標の事項がある。

⑤居住及び都市機能を誘導するための施策と目標の事項が参考になった。居住誘導区域における人口維持では、中心部における様々な都市サービス機能の維持が可能となるように、若年層を中心に居住を誘導して、現在の5,607人、中間目標、令和10年5,607人現状維持とし目標年次、令和17年5,607人現状維持の人口密度を中心市街地としいる。また、再編しながらまちの魅力を高め定住・移住・関係人口の確保に努めていくまちづくりの取り組みであった。

5月16日 富山県富山市 立地適正化計画

富山市では、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの推進に向けて、公共交通の活性化、公共交通沿線地域への居住の推進、中心市街地の活性化を3本柱として、様々な施策を展開している。また、長期的な取り組みを展開することで、市全体の人口減少傾向であるものの、居住誘導区域の人口は増加に転換している。

特徴として、①都市全体を見渡したマスタープラン②都市計画との融合③まちづくりと公共交通の一本化④時間軸をもった動的な計画⑤まちづくりへの公的不動産等の活用⑥策定による国からの支援措置等の活用がある。

①の都市全体を見渡したマスタープランでは、一部の機能だけでなく、居住や医療・福祉・商業などの日常生活に必要なサービス機能、公共交通などのさまざまな都市機能と都市全域を見渡して検討、策定する。④の時間軸をもった動的な計画では、長期的なまちづくりの基本方針を示す市町村マスタープランは、計画期間が概ね20年となっているが、計画期間が概ね10年であり、かつ概ね5年ごとに見直すこととされている。そのことで、都市計画の見直しや公共交通の再編、計画・施策の進捗状況などにあわせて見直しを行うことことで、柔軟な対応ができていると思った。

令和6年4月30日

恵那市議会議長
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 町野 道明

研修・視察等届出書

恵那市議会政務活動費運用の手引きの規定により、研修・視察等届出書を提出します。

記

日 程	令和6年5月14日 ～ 令和6年5月16日
出張者	堀光明、後藤康司、鶴飼伸幸、千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、伊藤勝彦、服部紀史、太田敦之、山内敏敬、林貴光、町野道明
用務地	5月14日：愛知県新城市 5月15日：福井県越前市、富山県黒部市 5月16日：富山県富山市
用務内容	(行政視察テーマ) 人口減少を受け入れた恵那市の将来のまちづくり～立地適正化計画～ (趣 旨) 国では、行政と住民や民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進するため、立地適正化計画制度が平成26年度に創設されたが、恵那市においては消極的であり議会からの積極的なアプローチが必要であると 考え先進地を行政視察するもの。 ※ 令和5年末現在537自治体（内218は防災指針も策定、公表）が策定し公表している。 (視察目的及び恵那市の現状) ・立地適正化計画への理解を深めるとともに関連する施策の展開状況を視察する。 ・恵那市では、令和5年度から令和7年度にかけ約2千万円（内国補助金約9百万円）の委託料により策定中である。 ・この計画は、恵那市の20年先のまちの姿をあらわすとても重要な計画でもあります。 ・中津川市、瑞浪市、多治見市では既に策定済みとなっている。

